

ちば文化資産 次世代に残したいと思う『ちば文化資産』

オリンピック・パラリンピック競技大会はスポーツの祭典であると同時に文化の祭典でもあります。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催は、千葉県の文化的魅力を発信する絶好の機会です。

そこで、千葉県では、県民の皆さまとともに「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」を111件選定し、うち夷隅地域では11件が選定されました。詳細は千葉県ホームページをご覧ください。

※「ちば文化資産」は、多様で豊かなちば文化の魅力を特徴づけるモノやコトのことです。伝統的なものに限定せず、景観やイベント・祭りなど様々なものが含まれます。

夷隅地域の『ちば文化資産』(全11件)

- (1) 勝浦朝市 (勝浦市)
- (2) 勝浦タンタンメン (勝浦市)
- (3) かつうらビッグひな祭り (勝浦市)
- (4) 大原はだか祭り (いすみ市)
- (5) いすみ鉄道の景観 (いすみ市・大多喜町)
- (6) 大多喜城と城下町 (大多喜町)
- (7) 大多喜町役場庁舎 (中庁舎) (大多喜町)
- (8) 日西墨三国交通発祥記念之碑 (御宿町)
- (9) 小湊鉄道とその沿線の景観 (大多喜町・市原市)
- (10) 波の伊八 (欄間彫刻) (いすみ市・鴨川市・南房総市等)
- (11) 上総十二社祭り (いすみ市・一宮町)



[問い合わせ先] 千葉県環境生活部県民生活・文化課 ☎043-223-2408



勝浦タンタンメン (勝浦市)



勝浦のタンタンメンは、当地の海女さん・漁師さんが寒い海仕事の後に冷えた体を温めるメニューとして生まれ、定着してきました。メニューの特徴は、通常のゴマ系と違い、醤油ベースのスープにラー油が多く使われたラー油系タンタンメン。具材はミジン切りの玉ネギとひき肉が入ることが一般的で、お店によって、ニンニク、ニラ、ネギが入ったり、スープも味噌ベースのお店もありと各店が特色を生かしたメニューを提供しています。

熱血!!タンタンメン船団正規取扱店は勝浦市内外に約40店舗。こののぼり旗が目印です!

詳細は「熱血!!勝浦タンタンメン船団」のホームページをご覧ください。

